

シグナルマークについて

シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で必ず記載の注意事項を守ってください。

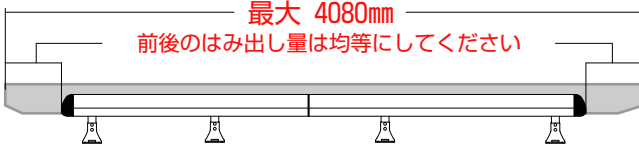
△警告 - 取扱いを誤った場合に、**死亡・重傷の危険が発生する可能性があります。**

△注意 - 取扱いを誤った場合に、**軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。**

積載物と積載物の制限について

- △注意 最大積載重量は60kgまでです。過積載は絶対に行わないでください。
使用状況によっては60kg未満でも屋根の変形及び、キャリアが破損する場合があります。
また過酷な使用、制限を超える積載を行うことにより60kg未満でも積載能力は変化し低下いたします。
- △注意 本製品は荷物用の積載キャリアです。次の物は積載しないでください。
[スキー板・ストック・スノーボード・サーフボード・自転車・コンテナ・ウィンドサーフィン
ポール・ブーム・ボート・カヌー・カヤック]
- △注意 下記の大きさを超える荷物は積載しないでください。**又積載物がキャリアからはみ出す場合は、はみ出し量は前後均等にはみ出すようにしてください。**

品 番	積載物の制限 (単位=mm)		
	長さ	幅	高さ
SA-35	4080	1440	600



取扱い上の注意

- △警告 走行前には必ず、各締付け部にユルミが無いかを点検してください。
→締付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。
- △警告 初期ユルミが発生しますので、初回30キロ走行後には必ず各締付け部を増締めしてください。
- △警告 キャリアの装着時は特に法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過酷な避け、悪路では徐行してください。
- △警告 走行中にキャリアからガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
- △注意 積載物をキャリアに固定する際は、脚部、を利用してロープ等で固定しないでください。
→脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部のネジ取付け部に緩みが発生し破損及び脱落の原因になります。
- △注意 積載物の重量の配分はどちらか(左右)に片寄らないようにしてできるだけ均等に平坦に積載してください。
→積載物が片寄ってしまうと運転に支障が生じたり、キャリアにも変則的な力がかかり破損や脱落事故の原因になります。
- △注意 積載物をキャリアから載せたり、降ろしたりする際はキャリアに衝撃がかからないようにゆっくりと行ってください。
→強い衝撃[集中的荷重]がかかることによりキャリアの破損及び脱落の原因になります。
- △注意 キャリアからはみ出す長尺物を積載した状態でバックドアを開けないでください
→バックドアのガラス面が当たり破損の原因になります。
- △注意 キャリアの装着時及び荷物を積載している時は車両の地上高が高くなる為、駐車場・高架等の高さ制限のある場所を通過する場合には十分ご注意ください。

海外使用について

本製品は、日本国内使用専用となります。海外(他国)使用により発生した際の品質保証は一切お受けいたしておりませんのでご注意ください。(対外規格は取得しておりません)また万一の事故、損害等のあらゆる責務に対しても、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承願います。

事故が起きたときは

- 製品の欠陥などにより万一事故が発生した時は速やかに販売店又は弊社までご連絡ください。
事故対応をスムーズに行うためにお客様には以下の事を願います。
- (1)事故製品の確保・・・事故発生時のままの状態のもの(製品をバラしたりしない)
 - (2)損害の内容・・・損害を受けた現物、また損害を証明できるもの
 - (3)事故発生状況・・・日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故届、紛失届)
(いつ・どこで・何が・どのように)

お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

Rocky+ ロッキープラス株式会社

名古屋守山区元郷2-107 TEL 052-778-7876 FAX 052-778-7718

http://www.rocky.ne.jp rocky@rocky.ne.jp

ROCKY ROOF CARRIER

S Aシリーズ 取扱い説明書

品番 / SA-35 NV350キャラバン・コモ ワイド幅・ハイルーフ専用

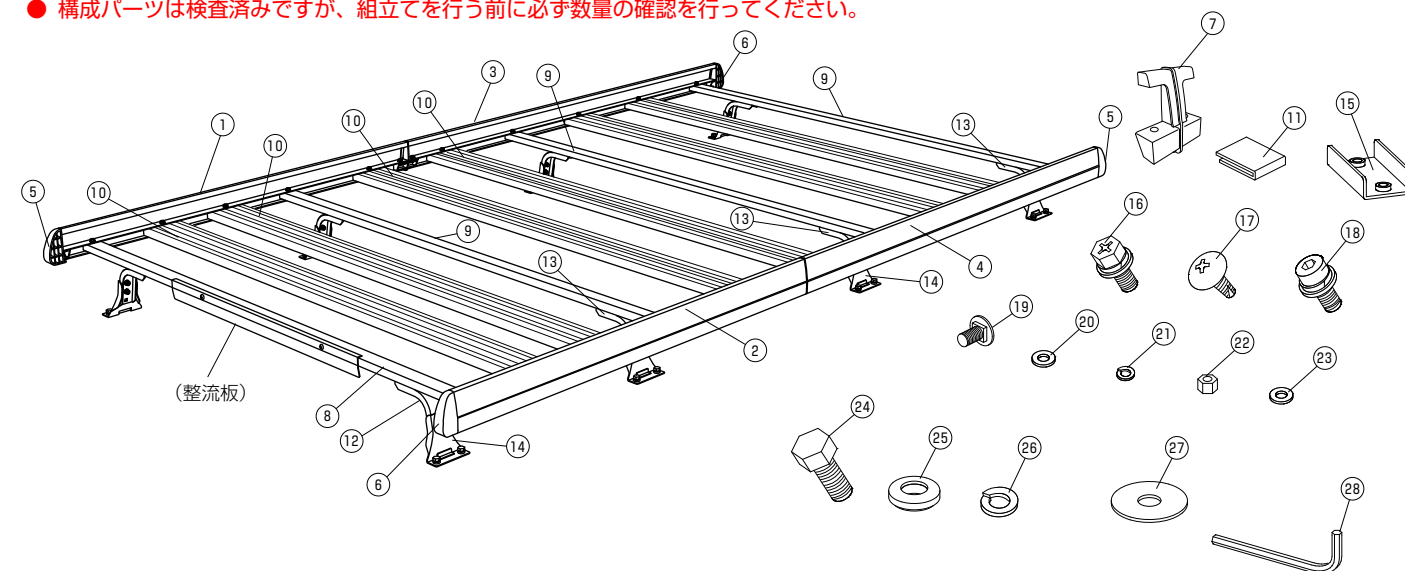
この度は、ロッキールーフキャリア「SAシリーズ」をお買い上げいただきありがとうございます。
常に安全な状態でご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上正しくご使用ください。
尚、販売店にて本製品を取付けられましたら本書を必ずお客様にお渡しください。
製品(組立て・取付け等)についてご不明な点はお買い求めの販売店又は、弊社までお問い合わせください。
誤った組立て、取付け、使用による事故の責任は一切負いかねますのでご了承下さい。

ご使用前に

- △警告 本製品は、ニッサン・NV350キャラバン(E26系)、イズブ・コモ(E26系)「ワイド幅／ハイルーフ」専用キャリアになります。他の車両には取付けないでください。
- △警告 本製品の改造は絶対に行わないでください。
本製品の改造による事故責任は一切負いかねます。
- 「例」 部品類の穴あけ加工
市販品のアタッチメントを使用して荷物(スキー・自転車)等の積載
本製品以外の部品による組立て及び、部品交換
積載面を合板等で覆う
- △警告 部品不足での使用は絶対に行わないでください。
- △注意 キャリアを取付けた状態で洗車機にかけないでください。
キャリアに無理な力がかかり、ルーフの変形等の損傷を車に与えます。
- △注意 本製品には積載物の制限があります。制限を超える物は絶対に積載しないでください。
又、積載物がキャリアから、はみ出す場合は、はみ出し量は前後均等に積載してください。
裏面、「積載物と積載物の制限について」をよくお読みください。

構成パーツ

● 構成パーツは検査済みですが、組立てを行う前に必ず数量の確認を行ってください。



No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量
①	サイドフレーム短(前/右)	1	⑧	脚フレーム(整流板付)	1	⑮	ナットプレート	8	⑳	六角ナットM6	16
②	サイドフレーム短(前/左)	1	⑨	脚フレーム	3	⑯	⊕六角ボルトセットM6	24	㉑	ナイロンワッシャー	32
③	サイドフレーム長(後/右)	1	⑩	デッキフレーム	6	⑰	⊕タッピングビス5ミリ	4	㉒	六角ボルトM8	16
④	サイドフレーム長(後/左)	1	⑪	ゴムパッキン	24	⑱	キャップボルトセットM6	16	㉓	シール座金	16
⑤	先端キャップ(R)	2	⑫	前用脚ステー	2	⑲	角根ボルトM6	16	㉔	バネ座金 M8	16
⑥	先端キャップ(L)	2	⑬	脚ステー	6	㉀	平座金 M6	16	㉕	防水ゴムシート	16
⑦	中間ジョイント	2	⑭	インナークランプ	8	㉁	バネ座金 M6	16	㉖	L型レンチ	1

組立て方法

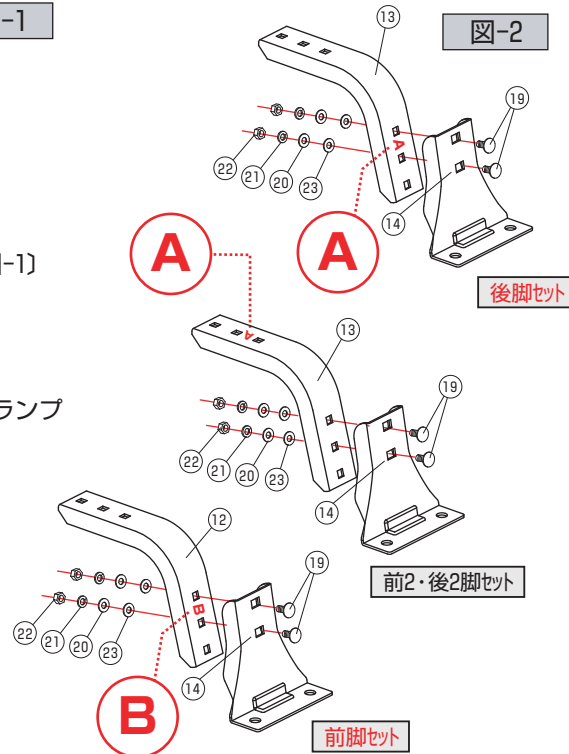
- 1 ⑫⑬脚ステーと⑭インナーランプを組付けて3種類(計8セット)の「脚セット」を組立てます。〔図-1〕

図-1



- ⑫⑬脚ステーと⑭インナーランプを組合せ指示に従って組付けます。〔図-1〕

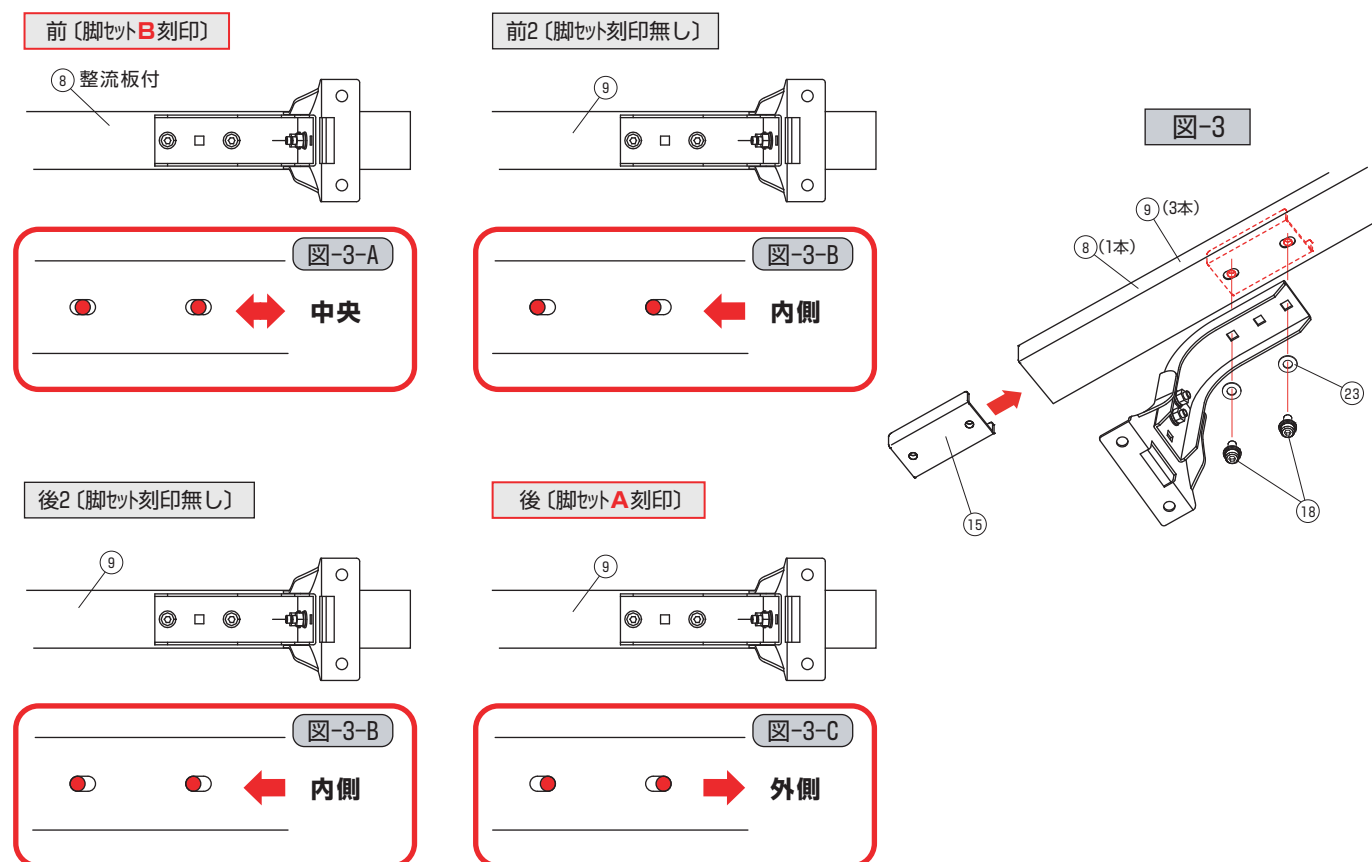
- ・「**前**」は⑫脚ステー裏側の**B刻印面**の**上2つの角穴**に⑭インナーランプを⑲角根ボルトM6、⑳ナイロンワッシャー、㉑平座金M6、㉒バネ座金M6、㉓六角ナットM6にて図のように仮組付けします。〔図-2〕
- ・「**前2と後2**」は⑬脚ステー裏側の**刻印無し面**の**上2つの角穴**に⑭インナーランプを⑲角根ボルトM6、⑳ナイロンワッシャー、㉑平座金M6、㉒バネ座金M6、㉓六角ナットM6にて図のように仮組付けします。〔図-2〕
- ・「**後**」は⑬脚ステー裏側の**A刻印面**の**上2つの角穴**に⑭インナーランプを⑲角根ボルトM6、⑳ナイロンワッシャー、㉑平座金M6、㉒バネ座金M6、㉓六角ナットM6にて図のように仮組付けします。〔図-2〕



- 2 3種類の「脚フレームセット」を組付けます。
組付けは⑧⑨脚フレームの中に⑮ナットプレートの向きに注意して通し、「1」で組立てたそれぞれの脚セットを⑯キャップボルトセットM6、⑳ナイロンワッシャーにて仮組付けします。〔図-3〕

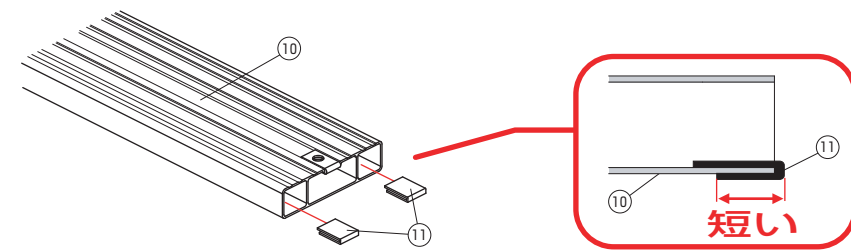
- ・⑧脚フレーム(整流板付)には、「脚セット(**B刻印**)」で楕円穴の「中央」の位置にて仮組付けします。〔前/図-3-A〕
- ・⑨脚フレーム2本には「脚セット(刻印無し)」で楕円穴の「内側」の位置にて仮組付けします。〔前1・後2/図-3-B〕
- ・⑨脚フレーム1本には「脚セット(**A刻印**)」で楕円穴の「外側」の位置にて仮組付けします。〔後/図-3-C〕

△注意 車両に取付ける際に幅の微調節を行う場合がありますので、この段階では仮組付けにしてください。



- 3 ⑩デッキフレームの両端下面に⑪ゴムパッキンをはめます。
この時、⑪ゴムパッキン・ベラの短い方が下になるようにしてください。〔図-4〕

図-4



- 4 「前用キャリア枠」を組立てます。
①②サイドフレーム短(前/左右)に「組立て方法[1][2]」で組立てた「前」[前2]脚フレームセットと⑩デッキフレーム3本を差込み、⑯⑰六角ボルトセットM6で組付け、サイドフレーム先端には⑤⑥先端キャップ(R/L)をはめ込み下から⑱⑲タッピングビス5mmで固定します。〔図-5〕

△注意 ⑩デッキフレームに組付けた、⑪ゴムパッキンは異音防止効果がある為、必ず取付けた状態で①②サイドフレームに差込んでください。
硬くて差込み難い場合は⑪ゴムパッキンに中性洗剤を塗ってから差し込んでください。

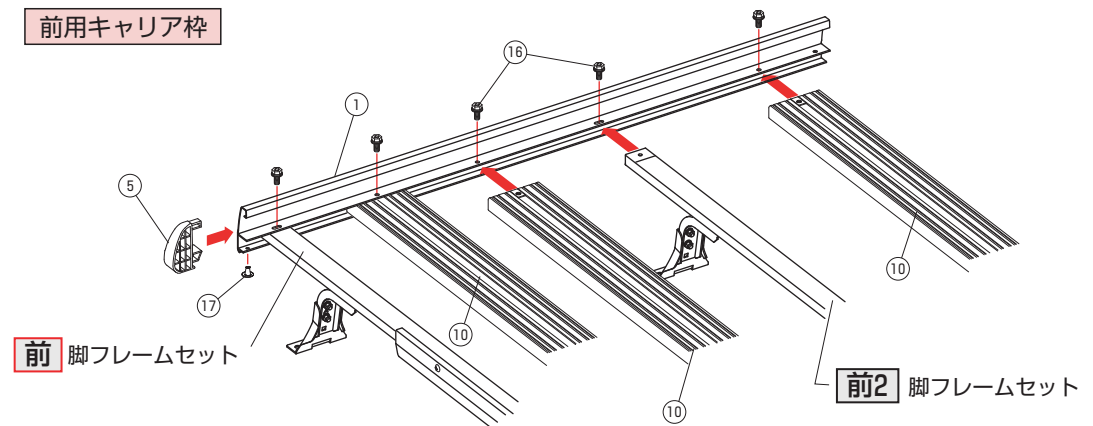


図-5

- 5 「後用キャリア枠」を組立てます。
[4]同様、③④サイドフレーム長(後/左右)に「組立て方法[1][2]」で組立てた「後2」[後]脚フレームセットと⑩デッキフレーム3本を差込みます。この時、[後2]脚フレームセットは③④サイドフレームの楕円穴の内側の位置でセットしてください。〔図-6-A〕その後、⑯⑰六角ボルトセットM6で組付け、先端には⑤⑥先端キャップ(R/L)をはめ込み下から⑱⑲タッピングビス5mmで固定します。〔図-6〕

後用キャリア枠

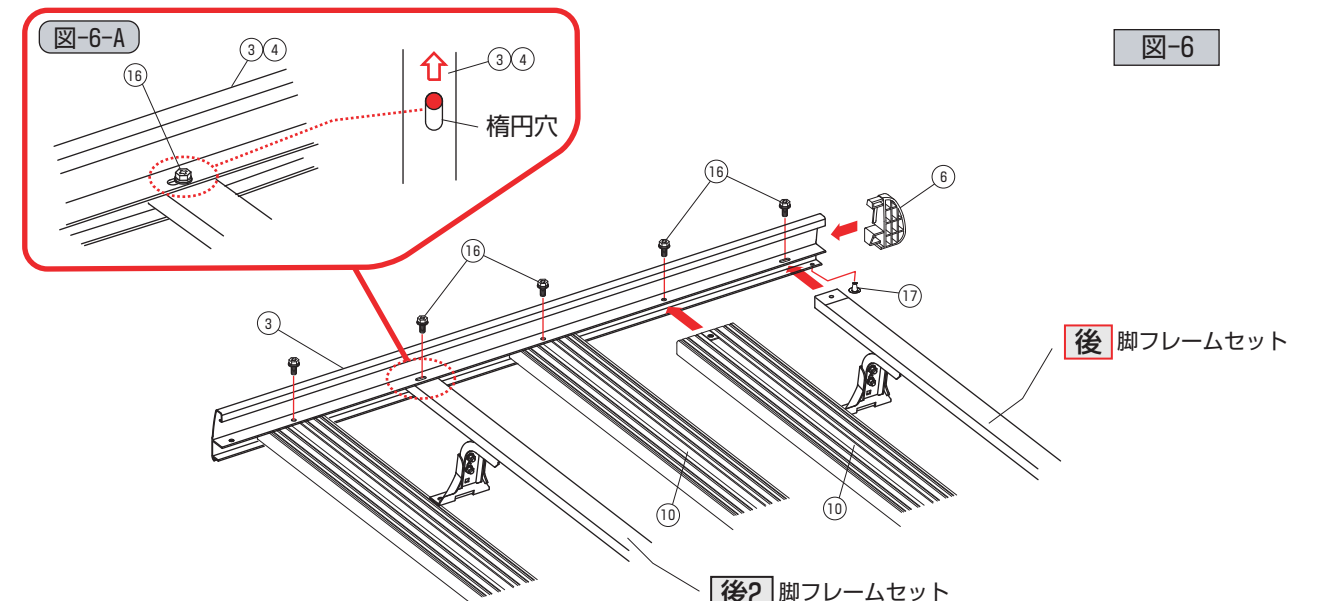
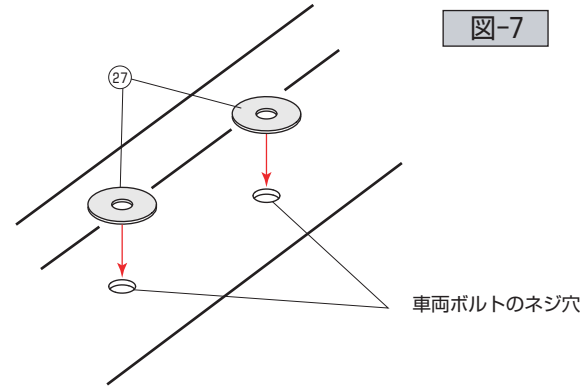


図-6

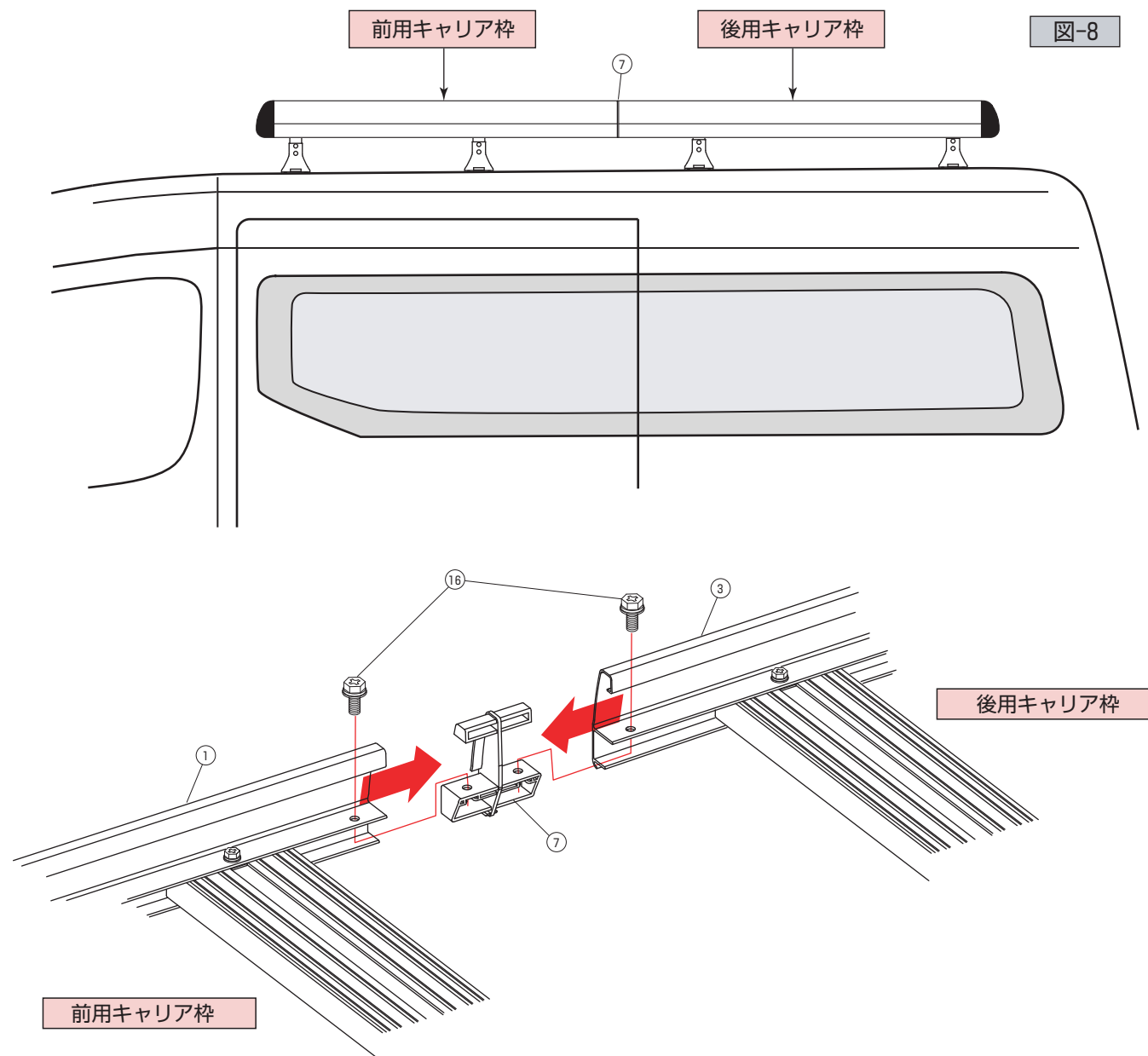
取付け方法①

- 1 屋根に組付けてある車両ボルトを左右16ヶ所外し、周辺の埃や汚れをきれいに拭き取ります。
車両ボルトを外したネジ穴と⑦防水ゴムシートの穴の中心を合わせて屋根に貼り付けます。〔図-7〕



- 2 「組立て方法4・5」で組立てた「前/後用キャリア枠」を1セットづつ屋根の上に載せ、⑦中間ジョイントにて繋ぎ合わせ、⑩⓪六角ボルトセットM6にてしっかりと固定します。〔図-8〕

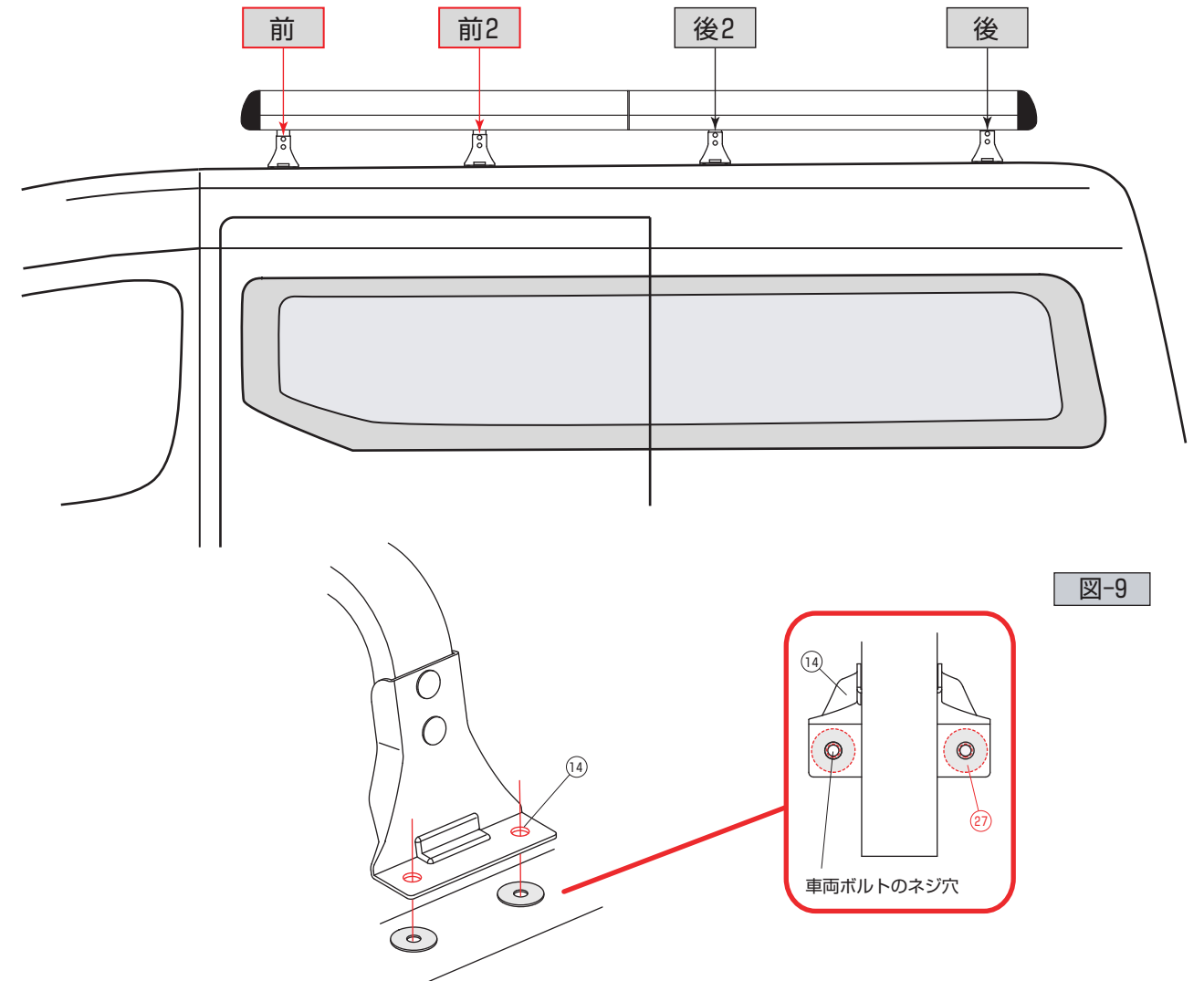
⚠注意 キャリアを屋根に載せる際は必ず4人以上でゆっくりとキズをつけないように慎重に行ってください。



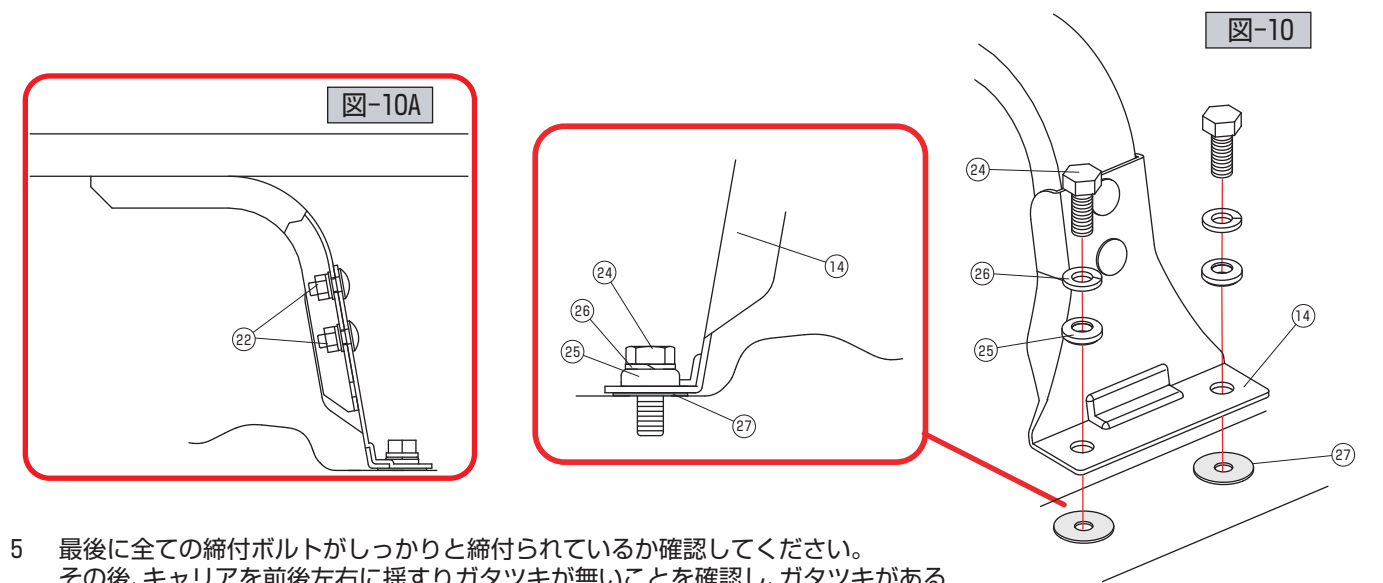
取付け方法②

- 3 各「脚セット」の⑭インナーランプの穴と車両ボルトのネジ穴の位置が一致しているかの確認を行います。〔図-9〕

⚠注意 穴に一致しない場合は再度、「組立て方法2」の調整を行ってください。



- 4 穴位置の確認後、「組立て方法」で仮組付け状態の②六角ナットM6をしっかりと締付けます。〔図-10A〕
その後⑭インナーランプの穴に⑭六角ボルトM8、⑮バネ座金M8、⑯シール座金の順で組込みしっかりと締付けます。〔図-10〕



- 5 最後に全ての締付ボルトがしっかりと締付られているか確認してください。
その後、キャリアを前後左右に揺すりガタツキが無いことを確認し、ガタツキがある場合は再度取付けをやり直してください。